

2026年6月3日
甲南学園

子育て世代は子どもの遊び相手、シニア世代は“ちょっとした”サポート 甲南大生が地域住民の困りごとを調査し、報告会を6月5日(金)に実施



ポイント

- ・ 甲南大生が神戸市東灘区の住民を中心に、日常生活での困りごとの調査を実施
- ・ 子育て世代は子どもとの遊び相手や学習支援、シニア世代は日常生活の中で“ちょっとした”サポートや若者との交流を求める声が多い。
- ・ 調査報告会を6月5日(金)に実施し、今後のボランティアプログラムの企画に反映

甲南大学(神戸市東灘区)では地域連携の取り組みの一つとして、大学生のボランティア活動を促進・支援する地域連携センター学生コーディネーター「なんティア」を2021年度から展開しています。「なんティア」は、自らボランティア活動を行うだけでなく、学生と地域団体をつなぐ橋渡し役も担っています。

これまでの活動で、甲南大生は地域の社会問題に高い関心を持っていることが分かっていました。今後のボランティアプログラムの企画に活かすため、今回初めて地域住民に日常生活での困りごとを調査しました。

子育て世代は想定通り、子どもの遊び相手へのニーズが高く、こども料理体験や絵本読み聞かせにもニーズがありました。シニア世代は、想定していたスマートフォン教室や若者との交流にニーズが集まる一方、介護保険サービスの対象から外れる、日常生活での“ちょっとした”サポート(例 高所作業や大型家具の移動)への高いニーズがあることもわかりました。

なんティアは今回の調査結果を、今後のプログラムに反映し、ボランティア活動に関心のある甲南大生の一步を踏み出すきっかけを作ってまいります。

つきましては、調査報告会を下記の通り実施いたします。

記

開催日時:2026年6月5日(金) 15時開始 (1時間程度)

会場:コープリビング甲南 2階 多目的室(神戸市東灘区甲南町2丁目1-20)

内容:(1) 住民ニーズ調査報告会

(2) ボランティアプログラム企画検討会

Press Release

【調査概要】

調査時期: 2026年3月19日～29日

調査方法: アンケート調査、口頭質問紙調査

調査対象: 甲南げんき村、コープリビング甲南の利用者

有効回答数: 121

協力: 労働者協同組合甲南げんき村、認定 NPO 法人コミュニティ・サポートセンター神戸

【なんティア概要】

2021年度から活動を開始し、現在は約25名の学生で構成(指導教員: 全学共通教育センター 岡村こず恵 特任准教授)。本プロジェクトは文学部歴史文化学科3年 山野颯葵(やまの・さつき)さんがリーダーを務め、里山保全活動や岡本キャンパス周辺で清掃活動を行うなど、精力的に活動しています。

なんティア紹介 WEB ページ

<https://www.konan-u.ac.jp/korec/coordinator/>



里山保全活動に参加する様子

《取材に関するお問い合わせ先》

甲南学園広報部

〒658-8501 神戸市東灘区岡本 8-9-1

TEL : 078-435-2314

Email : kouhou@adm.konan-u.ac.jp

取材は、下記よりご依頼ください。

<https://www.konan-u.ac.jp/hp/redirect/media-inquiry>



以上